

平成 21 年度当初予算 重点的な取組別概要
<みえの舞台づくりプログラム>

くらし 3 : 閉鎖性海域の再生プログラム (担当部 : 環境森林部)

< プログラムの目標 >

伊勢湾をはじめとする閉鎖性海域を豊かで親しめる身近な海として再生するため、県民一人ひとり、大学等研究機関、市町、三県一市（岐阜県、愛知県、三重県、名古屋市）、国などが連携・協力して、陸域からの負荷軽減や海域の環境保全、生態系の回復などの取組が進められています。

< 構成事業 (担当部) >

- (1) 流域別下水道整備総合計画改定 (県土整備部) (H20 終了)
- (2) 団体営農業集落排水整備事業 (農水商工部)
- (3) 伊勢湾海域浄化槽整備重点促進事業 (環境森林部)
- (4) 閉鎖性海域の多様な生態系の回復に向けた調査・技術開発事業 (農水商工部)
- (5) 水産業による水質浄化機能の向上技術開発事業 (農水商工部)
- (6) 伊勢湾漁場環境浄化型漁業推進事業 (農水商工部)
- (7) 閉鎖性海域再生のための漁場環境保全創造事業 (農水商工部)
- (8) 伊勢湾行動計画推進事業 (環境森林部)
- (9) 「みえのうみ」環境保全活動促進事業 (農水商工部)

< プログラムの事業費 >

(単位 : 千円)

	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
策定時の見込額 1	2,115,298	2,154,000	2,152,000	2,194,000
予算額等 2	1,441,970	1,846,286 (224,678)	1,577,972	

1 第二次戦略計画策定時における計画記載額

2 H19 年度は決算額、H20 年度は予算現額、H21 年度は当初予算額。20 年度の下段括弧書きは 19 年度からの繰越額で予算現額の内数。

< 構成事業の目標 > 20 年度実績は 1 月末現在で把握できる見込み値を示しています。

目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
(1) 関連流域別下水道整備総合計画改定済水域数 (累計)	目標値	-	3	3	-	-
	実績値	0	3	3	-	-
(2) 農業集落排水整備率 (累計)	目標値	-	65%	66%	66%	70%
	実績値	61%	65%	66%		
(3) 伊勢湾流域における浄化槽整備基数	目標値	-	3,500 基	3,600 基	3,600 基	3,600 基
	実績値	3,438 基	3,077 基	3,055 基		
(4) 技術開発および解明課題数	目標値	-	7 課題	5 課題	5 課題	11 課題
	実績値	2 課題	7 課題	5 課題		

(5) 移転可能な開発技術件数（累計）	目標値	-	0 件	0 件	0 件	4 件
	実績値	-	0 件	0 件		
(6) 伊勢湾漁業研究実践活動グループ数（累計）	目標値	-	3 グループ	6 グループ	9 グループ	12 グループ
	実績値	0 グループ	2 グループ	6 グループ		
(7) 閉鎖性海域での浅海域再生面積（累計）	目標値	-	22.3ha	31.3ha	39.4ha	51.0ha
	実績値	14.6ha	20.2ha	28.5ha		
(8) 伊勢湾再生連携市町数（累計）	目標値	-	6 市町	13 市町	17 市町	21 市町
	実績値	-	4 市町	11 市町		
(9) 海洋の環境保全活動組織数（累計）	目標値	-	5 組織	6 組織	7 組織	8 組織
	実績値	4 組織	5 組織	6 組織		

< 進捗状況（現状と課題） >

- ・伊勢湾の環境基準の達成率は、ここ数年 40%から 60%で推移するなど、達成率の低い状況が続いており、今後も、陸域からの汚濁負荷の削減や生態系の保全・回復による自然浄化能力の再生をより一層進めていく必要があります。
- ・伊勢湾の再生に向け、平成 18 年 2 月に国と関係自治体等で組織する「伊勢湾再生推進会議」が設立され、平成 19 年 3 月には、「伊勢湾再生行動計画」が策定されました。県として、この行動計画に基づき着実に伊勢湾再生をはかるため、平成 19 年度から NPO、有識者、市町等からなる「伊勢湾再生推進検討会」を設置し、多様な主体と連携した取組を進めているところです。
- ・環境省の「漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査」において、漂流・漂着ゴミの効率的・効果的な清掃・運搬・処理及び削減方策を調査・検討しているところであり、さらに、伊勢湾流域で行われている清掃活動が、伊勢湾再生の視点で、互いに連携した活動となることを目的に「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」を実施しました。これらの取組により、今後は、伊勢湾流域における漂流・漂着ゴミ対策に係る三県一市を含めた広域的な枠組みを構築することが必要です。
- ・閉鎖性海域の再生に向けては、生態系の保護に向けた生物生息環境の改善を進める必要があります。英虞湾においては、産学官連携により自然浄化機能の増進・活用技術の開発を進めており、今後は、伊勢湾の再生にも生かしていくことが必要です。

< 平成 21 年度の取組方向 >

陸域からの汚濁負荷の削減に向けて、「三重県生活排水処理施設整備計画」に基づき、下水道、集落排水施設、浄化槽等の生活排水処理施設の整備を進めます。

閉鎖性海域の多様な生態系の回復に向けて、伊勢湾における浅海域の再生や英虞湾の底質改善を進めるとともに、漁業者や漁業団体、三重大学をはじめとした県内の大学等との連携・協力をはかりながら、貧酸素水塊の解明に係る調査や生態系の回復、貝やノリなどによる水質浄化機能を高めるための研究などを行います。

漁業者、市民グループ、学校など多様な主体による海の環境保全に向けた取組を促進するとともに、森・川・海でのクリーンアップ活動が流域単位の連携した取組となり、さらに、伊勢湾再生における共通の視点で、三県一市の中で連携によるネットワークづくりをめざすなど、「伊勢湾再生行動計画」の推進に向けた取組を進めます。

<他の主体の参画内容>

- ・県民、市民グループ等は、身近な海の価値を大切に、生活排水対策への理解を深めるとともに、環境保全活動への積極的な参加と資源循環型のライフスタイルへの転換に取り組みます。
- ・漁業者、漁業関係者は、水産業の継続、適切な資源管理、調査研究へ協力して取り組むとともに成果の活用をはかります。
- ・大学等研究機関は、県等と連携して干潟・藻場、貧酸素水塊等に関する調査や研究に取り組みます。
- ・市町は、県とともに、地域住民、市民グループ、漁業者、企業等の行う自主的な活動を支援します。

<主な事業>

団体営農業集落排水整備促進事業【基本事業名：53201 魅力が発揮できるむらづくり】

(第6款 農林水産業費 第3項 農地費 8 農村振興費) (事業(2))

予算額：(20) 345,493 千円 (21) 420,072 千円

事業概要：「三重県生活排水処理施設整備計画」に基づき、市町と連携して計画的な集落排水事業を推進するとともに、農山漁村地域の生活環境の改善と水質の改善をはかります。
(4箇所実施予定)

伊勢湾海域浄化槽整備重点促進事業【基本事業名：41303 伊勢湾の再生】(事業(3))

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)

予算額：(20) 422,917 千円 (21) 393,199 千円

事業概要：快適な水環境の確保、水環境の改善をはかるため、浄化槽について設置者に補助を行う市町および浄化槽を設置し維持管理を行う市町に対し助成を行い、浄化槽の普及を促進します。

閉鎖性海域の多様な生態系の回復に向けた調査・技術開発事業【基本事業名：41304 水環境の保全のための調査研究・試験検査の推進】(事業(4))

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 10 水産業試験研究費)

予算額：(20) 18,097 千円 (21) 15,203 千円

事業概要：閉鎖性海域における生態系の回復を促進するため、干潟・藻場の回復再生技術や赤潮の発生防止技術の開発および底泥の堆積過程の解明等について、産学官の連携により取り組みます。(調査海域：英虞湾 調査内容：沿岸遊休地の干潟への再生技術の開発、赤潮プランクトンを死滅させるウィルスの室内感染実験や海域での分布調査、陸からの流入物質と植物プランクトンの増減、底泥の体積過程との関連解析など)

水産業による水質浄化機能の向上技術開発事業【基本事業名：22704 水産業を支える技術開発の推進】(事業(5))

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 10 水産業試験研究費)

予算額：(20) 5,048 千円 (21) 4,324 千円

事業概要：ノリの品種改良や養殖不能ノリ網の再生技術およびアサリ・ヤマトシジミ・ハマグリ等の二枚貝類のへい死防止技術の開発に取り組み、二枚貝・ノリの漁獲を通じて閉鎖性海域に流入あるいは堆積した栄養塩類の除去に貢献します。
(調査海域：伊勢湾・英虞湾 調査内容：ノリ網再生技術の開発、貧酸素水塊が二枚

貝に与える影響調査、 海域環境とアコヤガイ養殖管理技術の関連解析)

伊勢湾漁場環境浄化型漁業推進事業【基本事業名：22302 水産業の多面的機能の発揮】
(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5 資源管理費) (事業(6))

予算額：(20) 4,166 千円 (21) 3,021 千円

事業概要：有機物浄化機能を有するアサリ資源の回復をはかるため、資源動態の解析や稚貝の放流効果調査等を行い、漁業者自らによる資源管理を促進するとともに、水質浄化機能を有するのり養殖業が持続的に行われるよう、環境情報の提供や技術的指導等を行います。また、近年のノリの色落ち被害等の対策に取り組む漁業者の研究活動を支援します。(研究実践活動への支援：3グループ予定等)

閉鎖性海域再生のための漁場環境保全創造事業【基本事業名：22603 水産生産基盤の整備】
(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 6 水産基盤整備費) (事業(7))

予算額：(20) 732,348 千円 (21) 666,086 千円

事業概要：閉鎖性海域において悪化する生産力・水質浄化能力の回復や富栄養化した底質の改善をはかるため干潟・藻場の造成や底泥の浚渫を行います。(実施箇所：伊勢湾2期地区、英虞湾地区)

伊勢湾行動計画推進事業【基本事業名：41303 伊勢湾の再生】(事業(8))

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費)

予算額：(20) 2,893 千円 (21) 2,783 千円

事業概要：国と三県一市等で組織する「伊勢湾再生推進会議」において策定した「伊勢湾再生行動計画」を着実に推進するため、大学等の研究機関など多様な主体との連携により、調査・研究や普及啓発等に取り組みます。

「みえのうみ」環境保全活動促進事業【基本事業名：22302 水産業の多面的機能の発揮】

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5 資源管理費) (事業(9))

予算額：(20) 12,410 千円 (21) 5,511 千円

事業概要：「里海」伊勢湾を再生し、豊かな海の恵みを取り戻すために、流域や海域の環境情報の収集・発信、地域で活動の核として行動できる人材の育成、多様な主体が参加する流域ネットワークづくりなどを行い、県民が主体となった海の環境保全に向けた取組を促進します。(リーダー養成講座：5回開催予定等)